

2015年度 環境報告書

目次

1. 企業理念
2. 丸五ゴム工業株式会社 環境方針
3. 環境への取組みの沿革
4. 環境管理組織
5. 2015年の主な取組みの実績
6. 廃棄物削減・リサイクル
7. 環境配慮製品の開発
8. CO₂削減活動
9. 環境リスク予防活動
10. 従業員への啓蒙活動に力を入れています
11. 地域貢献活動

1. 企業理念

1. お客様・仕入先様・従業員・地域社会に信頼していただける会社をめざし、仕事を通じて社会に貢献する。
2. 正々堂々と正道を歩むことを行動規範とする。
3. 独自性が高い製品開発とムダのないモノづくりを基盤に、進化・成長を続ける。

2. 丸五ゴム工業株式会社 環境方針

情熱企業 NEXT100

チーム丸五

基本理念

当社は自動車用途を主とした工業用ゴム・樹脂製品を開発・製造・販売する企業として社会に貢献し続けたいと願っています。
フレキシブルな思考を通して地球環境に配慮した価値ある製品を提供することにより、資源の有効活用、環境負荷の低減、環境汚染の防止を推進し、省エネルギーを中心とした環境保護に取り組みます。

行動指針

1. 環境目的・目標を定め、環境マネジメントシステムの監査を定期的を実施し、システムの継続的改善を推進します。
2. 環境法規制、条例、協定等を順守し、地域社会を大切にします。
3. 次の項目に主体的に取り組みます。
 - ① 環境配慮製品の開発・販売
 - ② VOC削減
 - ③ 廃棄物削減及びリサイクル
 - ④ 省エネルギー
 - ⑤ 物流の効率化
4. 環境方針は『環境カード』にて全従業員及び敷地内の供給者に配付、周知するとともに、環境教育を進めます。
また、環境方針はホームページ等で社内外にも開示します。

2016年8月1日

代表取締役社長

藤本達夫

3. 環境への取組みの沿革

2002年～2011年

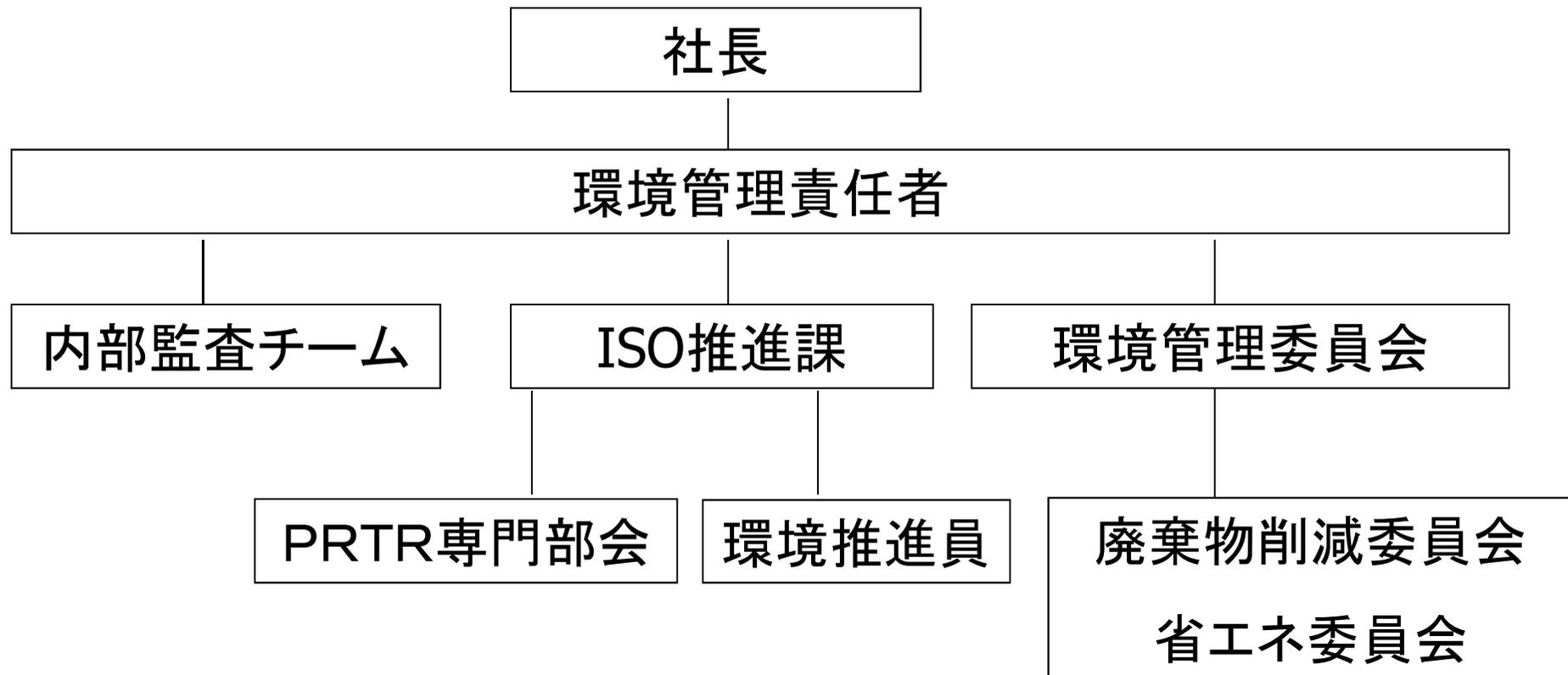
- 2002年 6月 ISO14001認証取得
- 2006年 9月 岡山県より、「岡山エコドライブ事業所」に認定される。
- 2008年10月 経済産業省が進める「CO₂試行排出量取引スキーム」に参加
- 2009年 8月 本社工場 重油ボイラーから、CO₂発生量の少ない都市ガスボイラーに更新
- 8月 本社工場・矢掛工場が岡山県より、「アースキーパーメンバーシップ会員」に登録される。
- 2010年10月 本社及び本社工場・矢掛工場が、岡山県より、「岡山エコ事業所ゼロエミッション事業所」に認定される。
- 2011年 8月 矢掛町と「丸五矢掛の森 森づくり協定」を締結

3. 環境への取組みの沿革

2012年～2016年

- 2012年 7月 国内クレジット「矢掛町における太陽光発電事業」で
CO₂183t を矢掛町より購入
- 2013年 6月 前年に引き続き、CO₂103t を矢掛町より購入
- 2014年 2月 本社工場 出荷センター屋根に太陽光パネルを設置・稼働
- 4月 矢掛工場 樹脂工場屋根に太陽光パネルを設置・稼働
- 2016年 3月 本社及び本社工場・矢掛工場が岡山エコ事業所
「ゼロエミッション事業所」認定更新
- 2016年 5月 伊勢志摩サミットカーボンオフセットに参加

4. 環境管理組織



5. 2015年の主な取組みの実績

(1) 産業廃棄物

項目	部門	目標	実績	達成度	今後の取組み
廃棄ゴミ削減	本社工場	原単位 41.0kg/百万円 以下	14.0kg/百万円	○	有価物を含む廃棄物削減 不良低減
	矢掛工場	101.1kg/百万円 以下	100kg/百万円	○	有価物を含む廃棄物削減 不良低減
廃棄物 リサイクル の 推進	本社工場	埋立廃棄物 2001年度比 90%以上削減	93.5%削減	○	汚泥のリサイクル率UP
	矢掛工場	発生廃棄物 リサイクル率 99%以上	99.4%	○	活動の維持継続

5. 2015年の主な取組みの実績

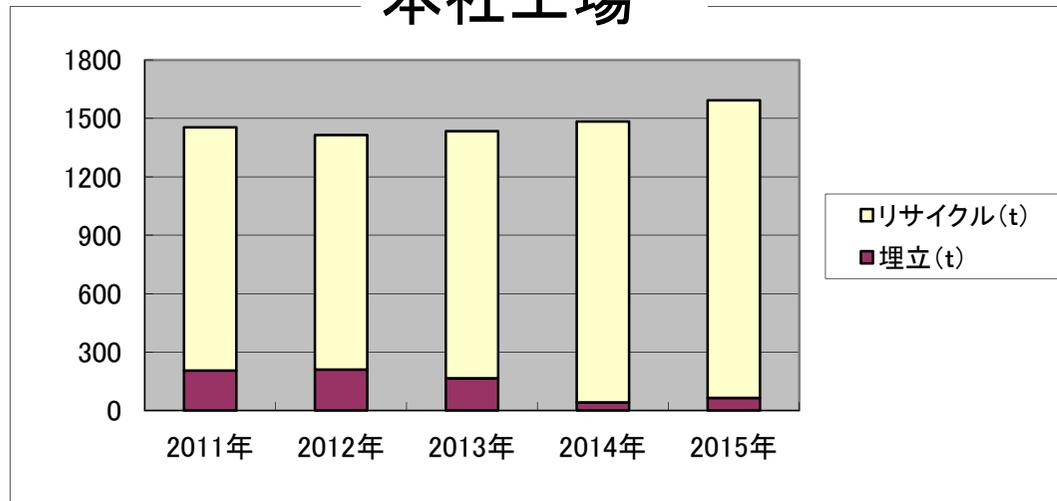
(2) 環境配慮製品、省エネ、VOC削減、物流の効率化

項目	部門	取組み内容	達成度	今後の取組み
環境配慮 製品の 開発	防振技術部	リサイクル、軽量化製品の開発	○	
	ホース技術部	リサイクル、軽量化製品の開発	○	
	新規事業開発部	リサイクル、軽量化製品の開発	○	
省エネ	本社工場	電力・燃料使用量削減	○	
	矢掛工場	電力・燃料使用量削減	○	
VOC削減	本社工場	接着剤使用量削減	×	空吹き接着剤の回収再利用 スプレー条件の見直し
	矢掛工場	トルエン使用量削減	×	トルエン代替品の検討 トルエン再生機の改良
物流の 効率化	本社工場 矢掛工場	製品輸送の効率化	○	

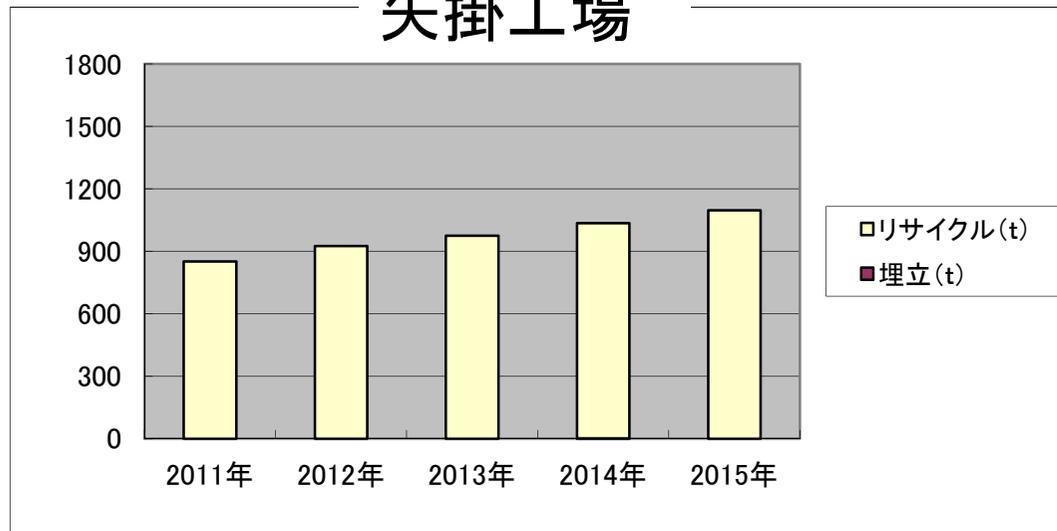
6. 廃棄物削減・リサイクル

(1) 産業廃棄物発生量の推移

本社工場



矢掛工場



6. 廃棄物削減・リサイクル 廃棄物処理場現地確認



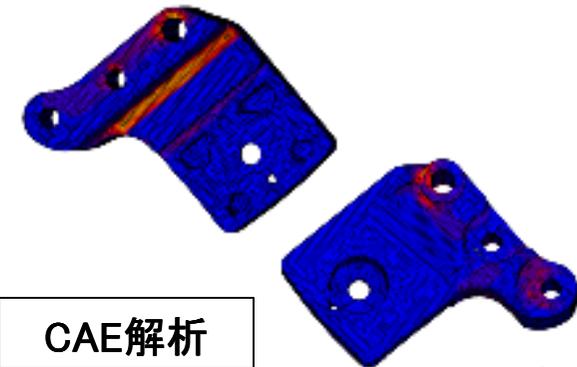
廃棄物処理場の現地監査を定期的に行い、適正に処理されていることを確認しています。

7. 環境配慮製品の開発

エンジンマウントブラケットの軽量化 防振技術部

自動車用エンジンマウントの軽量化

CAE解析を駆使して強度を保ちながら、無駄なボリウムを削除し最適化形状を追跡。構成部品のアルミ化及び樹脂化を推進し軽量化に貢献しています。



CAE解析



エンジンマウント構造の一例

運転席側、助手席側エンジンマウント 及びトルクロッド 3点で合計 **334g/台**の 軽量化を実現

CO₂削減 35kg/台
(50万km走行)

7. 環境配慮製品の開発

小型トラック用インタークーラーパイプの樹脂化 ホース技術部

小型トラック用インタークーラーパイプの樹脂化
 アルミ鋳物製から樹脂製に変更することにより
 軽量化を実施しました。



写真はイメージ



アルミ鋳物製 : 925g
 (t=3)



軽量化 34%

樹脂製 : 615g
 (t=4)

**CO₂削減 35.9kg/台
 (50万km走行)**

7. 環境配慮製品の開発

新規事業開発部の取組み

バイオマス由来の強化繊維として活用が期待されているセルロースナノファイバーのゴムへの利用を岡山県の補助事業も活用しながら、研究開発中。

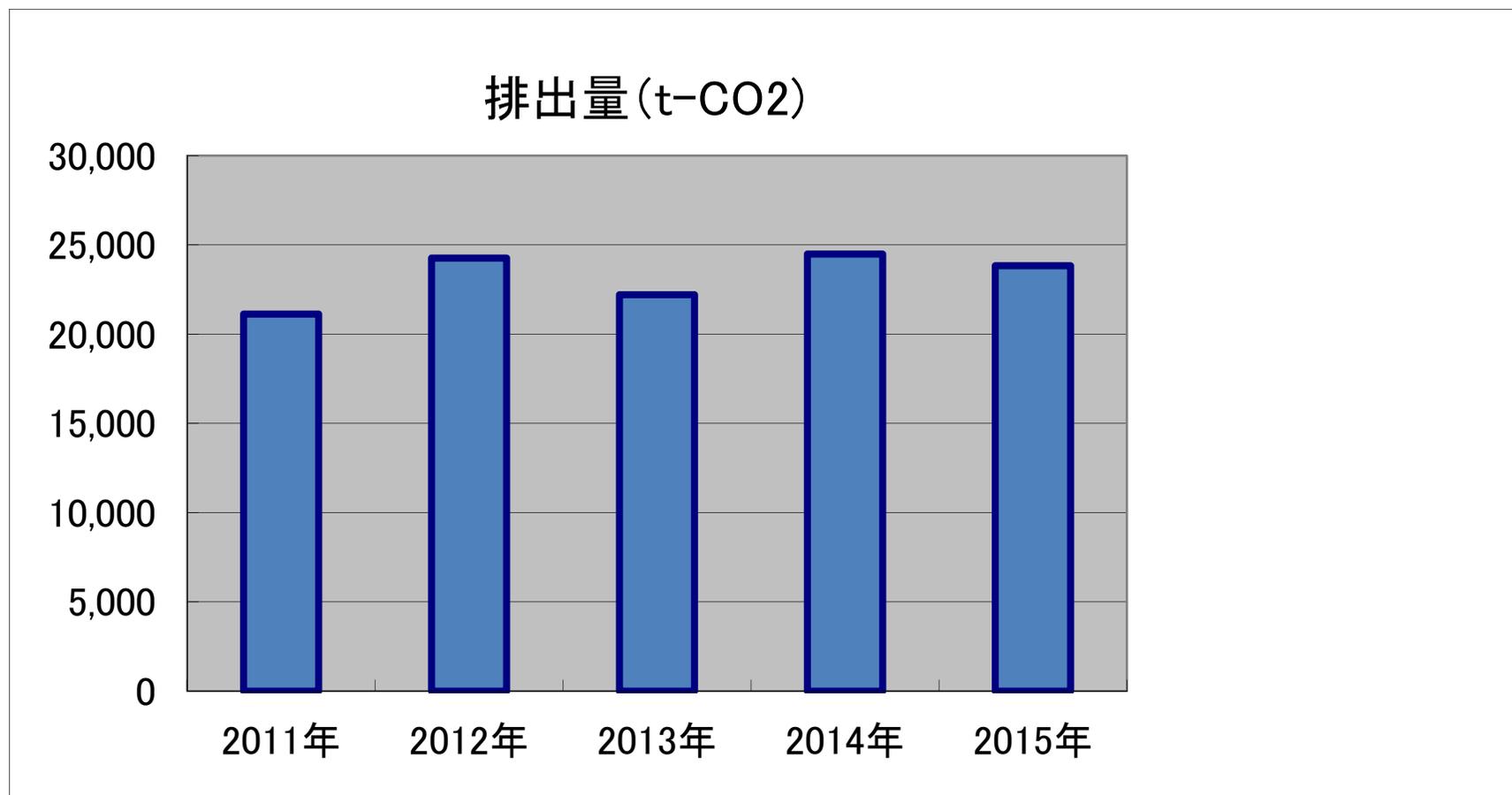
今年の1月、東京ビックサイトで開催されたnano tech2016に県内のセルロースナノファイバー製造企業とともに、用途展開事例として、当社の取組みを紹介。



展示会の様子

8. CO₂削減活動

(1) CO₂排出量の推移



2015年は排出量を削減できました。引き続き、省エネ活動でCO₂削減に取り組んでいきます。

8. CO₂削減活動

(2) 伊勢志摩サミットカーボンオフセットへの協力 2016年5月

⑤ 丸五ゴム工業株式会社 は

伊勢志摩
サミットの



カーボン・
オフセットに



協力しています。

286tのクレジットを
提供しました

カーボンオフセット協力企業一覧で公表されています

<https://japancredit.go.jp/summit/list.html>

9. 環境リスク予防活動

緊急時排水訓練を実施しました



矢掛工場での訓練の様子

一般排水経路に工程排水が流れてしまった場合を想定して、排水処理設備へポンプで送り、外部への流出を防止するための訓練を実施しました。

10. 従業員への啓蒙活動に 力を入れています

1.環境全員集会 毎年4月

環境管理責任者による従業員全員への環境講話

2.環境推進キャンペーン 毎年6月



環境全員集会の様子

11. 地域貢献活動

(1) 住民苦情には真摯に対応します

住民苦情件数の推移

	2013年	2014年	2015年
騒音	1	0	0
排水	0	0	0
臭気	0	0	0
計	1	0	0

11. 地域貢献活動

情熱企業 NEXT100

チーム丸五

(2) 地域清掃に積極的に参加しています



高梁川流域清掃



児島湖流域清掃



丸五矢掛の森 草刈り・植樹活動

